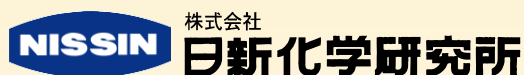


# 第60回-2017年度 紙パルプ技術協会年次大会 講演のご案内



拝啓

時下ますますご清栄のことと存じます。平素は格別のお引き立てを賜り、誠に有り難うございます。この度、第60回紙パルプ年次大会において、製紙工程の安定操業、紙パルプ品質改善を目的とした泡コントロール方法について講演させていただく事となりましたので、ご案内申し上げます。

敬具

## 演題：最適な泡コントロールによる操業安定への 包括的ケミカルアプローチ

講演者： 株式会社日新化学研究所 研究部 土田和昭

開催場所：大宮ソニックシティ 1F大ホール（A会場）

講演日程：2017年10月5日（木） 15:50～16:10 （初日、3番目の講演です）

主なプログラム：

- |                |   |                                  |
|----------------|---|----------------------------------|
| ①泡コントロールの基本的概念 | … | 泡をコントロールするには様々な手段があり、どれを選択するかが重要 |
| ②原質工程の泡コントロール  | … | DIP工程およびKP工程における泡コントロール方法について    |
| ③抄紙工程の泡コントロール  | … | サイズ定着による泡コントロールと新規エマルジョン消泡剤について  |
| ④塗工工程の泡コントロール  | … | 特殊な機能を有する新規塗料用薬品についてのご紹介         |
| ⑤排水工程の泡コントロール  | … | 排水処理工程における発泡問題とそのコントロール方法について    |

講演内容（要旨）：

製紙工程における異常発泡による障害は、紙の生産性を損ない、操業性の悪化につながり、そして紙の品質低下を引き起こします。したがって、製紙工程において泡をコントロールする事は、生産性の向上、紙品質の向上には欠かせない問題解決の一手であると言えます。本講演では、製紙工程各所における「泡」による問題の事例とその解決方法についてご紹介いたします。

展示会場（ソニックシティビルB1F展示場・第1展示場A17-19）にて、紙パルプ年次大会期間中の10/5(木)、10/6(金)に弊社ブースを出展いたします。ご来場をお待ちしております。

※年次大会への参加方法について：弊社講演の聴講には参加申し込みが必要になります。

詳しくは紙パルプ技術協会ホームページ（<http://www.japantappi.org/>）

または紙パ技協誌8、9、10月号をご覧ください。

担当者：多田秀和 Email [tada@nissin-kk.co.jp](mailto:tada@nissin-kk.co.jp)  
弊社HPアドレス：<http://www.nissin-kk.co.jp>  
TEL 072-671-5101/FAX 072-671-2289

私たちは生産現場のお悩みを解決するケミカルアシスタントです。

